

この本の特色

この本は、小学4年生の夏休み前までの学習内容を中心につくられたテキストです。基本的な力をつける問題を中心につくっていますので、今まで学んだことの基礎を身につけるのにぴったりです。一課に一枚の別冊確認テストがついています。各課の理解度チェックに役立ててください。最後には、総合確認テストで実力をチェックしましょう。

この本の使い方

- 例題……その課の基本的な問題をとりあげています。アドバイスをよく読んで、この課で学習すべき内容を身につけましょう。
- 練習問題……例題で学習した内容をもう一度たしかめるための練習問題です。ややむずかしい問題もとりあげています。
- 総合問題……この本の総まとめの問題です。
- 言葉と漢字のトレーニング……全8回分の言葉についての問題と、漢字の読み書きが出題されています。漢字は、4年生で習う漢字の読みと3年生までに習った漢字の書きが中心となっています。読解問題一回分とセットで学習しましょう。

小4国語

もくじ

1 物語(1)	14
2 物語(2)	10
3 詩	6
4 説明文(1)	18
5 説明文(2)	22
6 説明文(3)	26
7 情報(1)	30
8 情報(2)	34
総合問題(1)・(2)	40
*言葉と漢字のトレーニング	

7 情報 (1)

1次の校内放送の原稿を読んで、あの問い合わせに答えましょう。

放送委員会からのお知らせです。放送委員会では、毎週水曜日の昼休みに「お楽しみの時間」を放送しています。今日から、来月の「お楽しみの時間」に放送してほしい曲をぼしゅうします。

放送してほしい曲がある人は、曲名と、歌っている人や演奏している人の名前、グループ名などを紙に書いて、放送室の前にあるリクエストボックスに入れてください。

リクエストの受けつけ期間は、今月の20日までです。リクエストボックスは21日に放送委員が開け、集計します。リクエストの多かった曲から順番に放送していきます。

好きな曲や、みんなに聞いてほしい曲がある人は、ぜひリクエストしてください。

□(1) 何についてのお知らせですか。次の□にあてはまる言葉を文
章中から書きなきましょう。

□(2) — 線「集計」の類義語を次の中から選び、記号で答えましょう。

ア 集合 イ 精算 ウ 合計

□(3) この文章の中心となる文はどれですか。中心となる文の最初の五字を書きなきましょう。

□(4) 文章の内容として合っているものをすべて選び、記号で答えましょう。

- ア リクエストする時には、曲名と演奏者を紙に書いて入れる。
- イ リクエストの受けつけは21日までである。
- ウ リクエストボックスは、放送室の前にある。
- エ リクエストの多かった曲名は、すぐに発表される。

アドバイス

● 文章の全体をとらえる

- ① 何について書かれているか（話題）をとらえましょう。
- ② 段落やまとまりごとの要点をとらえましょう。

● 文章の中心となる文を見つける

- ① 中心となる文には、筆者が最も伝えたいことや、説明をまとめる内容が書かれています。
- ② 中心となる文には、キーワードや、まとめる表現（つまり、このように、～）、よびかける表現（～しましよう。もししてください。）などが使われています。

2 次の会話文を読んで、あの問い合わせに答えましょう。

川口さん 最近、一日に何時間もテレビゲームをする人が増え、問題になっています。テレビゲームすることについて、どう思いますか。

山下さん わたしは、テレビゲームをすることには反対です。^①なぜなら、テレビゲームを何時間も続けると、目がつかれたり、⁵体調をくずしてしまったりするからです。また、テレビゲームを何時間もしていると、それ以外のことをする時間がなくなってしまいます。テレビゲームをするより、外で遊んだり、読書をしたりするほうがいいと思います。

黒田さん ぼくは、^②テレビゲームをしてよいと思います。テレビゲームは楽しいし、友だちとその話でもり上がることも多
いからです。一日に一時間など、ゲームをする時間を自分できちんと決めておくようにすればいいと思います。

(1) 三人は、何について話し合っていますか。会話文中から書きぬきましょう。

- (1) 線①「反対」の対義語を次の中から一つ選び、記号で答えま
しょう。
- ア 反則 イ 賛成 ウ 成功

□(3) 山下さんの考え方として最もふさわしいものを次のなかから一つ選び、記号で答えましょう。

- ア テレビゲームをするのは好きではないので、やりたくない。
イ テレビゲームをすると成績^{せいせき}が下がるので、ゲームはしないほう^{ほう}がよい。

ウ 何時間もテレビゲームをすると、目がつかれたり、体調をくずしたりするので、テレビゲームはしないほうがよい。
エ 同じゲームをしている人としか仲良くなれない^{なかよ}ないので、テレビゲームはしないほうがよい。

□(4) 線②「テレビゲームをしてよいと思います」とありますが、

黒田さんがそう思う理由を、黒田さんの言葉をもとに二つ書きま
しょう。

アドバイス

●立場や考えのちがいをとらえる

- ① 会話文では、それぞれの話し手の立場や考えのちがいをとらえることが大切です。
- ② 立場や意見ごとに整理しながら読み取りましょう。

●意見と理由を区別する

- ① 会話の中で、意見をのべている部分と、その理由をのべている部分を区別して読み取りましょう。
- ② 理由を説明するときに使う接続語（なぜなら・どうしてか）というとなどに注目しましょう。

練

習

問

題

① 次の文章を読んで、あととの問い合わせに答えましょう。

子ども会からのお知らせ

今年も、わくわく広場で夏祭りが行われます。
日程は次の通りです。

八月一日	午前十時～十二時	フリーマーケット
	午後五時～六時	のどじまん
午後七時～九時	ぼんおどり	

●今年の夏祭りについて

今年の夏祭りの目玉は、午前十時から、ジャングルジム前で開催されるフリーマーケットです。子ども会で何度も話し合いをして、今年ようやく開催されることになりました。フリーマーケットで売れるものは、おもちゃや本などです。参加する人は、それぞれに割り当てられた場所ではんぱいができます。

5

- ・フリーマーケットと、のどじまんに参加したい人は七月十日までに、子ども会役員の広田までうしこんでください。グループでの参加も受けつけます。
- ・ぼんおどりは、だれでも参加できます。
- ・子ども会の役員たちは、いつしきょうけんめい準備(1)じゅんびをしています。
- 町内会のかたも、手伝つてくださっています。
- みなさんも、ぜひ夏祭りに参加してください。

□(1) この「子ども会からのお知らせ」は、何について書かれていますか。文章中から書きぬきましょう。

□(2) わくわく広場では、どんなことが行われるのですか。三つ答えましょう。

について。

□(3) 「今年の夏祭りについて」の部分で、中心となる文はア～エのどれですか。記号で答えましょう。

□(4) 線①「準備」の同義語を次の中から一つ選び、記号で答えましょう。

ア 予定 イ 開発 ウ 用意
□(5) 夏祭りの説明として正しいものには○を、まちがっているものには×を書きましょう。

- （）ア のどじまんは、当日の先着順で出場者が決まる。
夏祭りは八月一日に行われる。
- （）イ 夏祭りでは、ぼんおどりが行われる。
- （）ウ フリーマーケットの参加者は、年々増えている。
- （）エ この「子ども会からのお知らせ」が伝えたいことの中心はどんなことですか。一文を書きぬきましょう。

2 次の文章は、クラスでの話し合いをしている会話文です。これを読んで、あとの間に答えましょう。

司会者 来月、一年生と四年生の交流会があります。今日は、交

流会で何の遊びをするかを話し合います。

宮田さん ぼくは、おにごっこがいいと思います。おにごっこは、

一年生でも知っている遊びなので、みんなで楽しめると思うからです。

早川さん わたしは、おにごっこには反対です。一年生は、まだ小

さいので、四年生に追いかけられたらすぐにつかまってしまうのではないか。そうなると、あまりもりあがらないと思います。

木村さん ぼくは、おにごっこに賛成です。一年生と四年生の体力

の差が心配なら、一年生と四年生の混合チームを作ればいいと思います。混合チームを作れば、学年がちがつても同じチームどうしで話もできて、仲良くなれると思います。

森下さん わたしは、早川さんの意見に賛成です。一年生にも無理がなく、いつしょに楽しめる遊びがいいと思うので、ハンカチ落としはどうでしょうか。

小山さん わたしも、森下さんの意見に賛成です。ハンカチ落とし

なら、あまり走り回らなくてもよいので、体力の差は気にならないと思います。それに、いくつかのグループに分けて楽しむことができます。

田中さん では、さきほど木村さんが提案してくれた意見と森下さんの意見を合わせてはどうでしょうか。つまり、□

20

□(1) このクラスでは、何について話し合っていますか。文章中か

ら書きぬきましょう。

について。

□(2) 次の遊びがよいと思っている人はだれですか。それぞれ当てはまる人の名前をすべて書きましょう。

・おにごっこ……

・ハンカチ落とし：

□(3) 「ハンカチ落とし」がいいという理由をまとめた次の文の□に

あてはまる言葉を、文章中からそれぞれ書きぬきましょう。

一年生にも

□

がなく、いくつかの

□

に分けて楽しめるから。

□(4) 会話文中の□にあてはまると考えられる田中さんの発言を、「いいと思います。」に続くように、三十字以内で書きましょう。

いいと思います。